

赤谷地区における「自動化施工」

- ▶ 奈良県五條市大塔町赤谷地区において、平成23年9月の台風第12号（紀伊半島大水害）により深層崩壊が発生し、その後も再崩壊を繰り返し、施工中の二次災害が懸念されていました。
- ▶ そのため、崩壊斜面直下においては、出水期（6月15日～10月31日）は人の立入が禁止されることから、現在、施工中の3号砂防堰堤工事では、工事の安全確保の観点から、遠隔操作による「**無人化施工**」を実施してきましたが、プログラムに基づき建設機械が自動で作業を行う「**自動化施工**」も導入し、施工を実施しています。
- ▶ この自動化施工は、遠隔操作による無人化施工とは異なり、人は監視業務のみとなるため、工事の安全確保に加え、**施工の効率化**や**省人化**等が期待できます。
- ▶ 自動化施工は、災害復旧現場及び砂防事業としては**全国初の取り組み**となります。

